

《英語》						
問題	1	2-(1)	2-(2)	2-(3)		
本校	96.8	54.8	45.2	48.4		
区	97.4	50.4	50.6	45.6		
問題	3-(1)	3-(2)	3-(3)	4		
本校	26.2	64.3	94.4	28.6		
区	28.2	61.2	92.9	29.5		
問題	5-(1)	5-(2)	6-(1)	6-(2)	7-(1)	79.4
本校	57.1	42.9	51.6	75.4	79.4	89.7
区	50.2	47.4	52.0	69.5	78.1	81.8
問題	8-(1)	8-(2)	8-(3)	8-(4)	9	10
本校	36.5	55.6	75.4	73.8	50.8	65.9
区	44.0	59.4	72.4	73.8	49.4	53.4
問題	11-(1)	11-(2)	11-(3)	12-(1)	12-(2)	12-(3)
本校	78.6	91.3	55.6	50.8	69.0	44.0
区	72.8	85.5	52.0	48.7	65.1	42.9

### 《成果と課題》

#### 【成果】

「読み解く力に関する内容」において各項目で、都や区の平均を上回ることができた。必要な情報を取り出す skimming reading を授業で習慣化してきた結果、読み解く力が育ってきた。

#### 【課題】

概要をとる力はあるが、基礎的な言語知識や文法の定着に課題が残っている。又、英会話では、応答表現で正答率が高いのに対し、発話表現の正解率は低い。

### 《今後の方針》

授業内でのディクテーションやその他の活動を工夫することで①言語知識を定着させ、②教科書に載っている表現を身に付けさせ、自己表現の力を伸ばしていく。

《国語》					
問題	1-(1)	1-(2)	1-(3)	1-(4)	
本校	80.2	47.6	81.7	98.4	
区	81.7	42.2	84.4	96.8	
問題	2-(1)	2-(2)	2-(3)		
本校	87.3	92.1	65.9		
区	89.0	88.6	69.2		
問題	3-(1)	3-(2)	3-(3)		
本校	51.6	49.2	75.4		
区	52.5	63.4	74.9		
問題	4-(1)	4-(2)	4-(3)	4-(4)	
本校	84.1	80.2	87.3	57.3	
区	83.8	80.7	86.9	54.2	
問題	5-(1)	5-(2)	5-(3)	5-(4)	
本校	50.8	95.2	54.8	28.6	
区	52.8	92.1	47.9	32.0	
問題	6-(1)	6-(2)	6-(3)	6-(4)	
本校	64.3	81.1	76.2	79.4	
区	60.8	74.8	69.2	77.3	
問題	7-(1)	7-(2)①	7-(2)②	7-(3)	7-(4)
本校	40.5	79.4	89.7	83.3	96.8
区	37.7	73.7	81.1	83.5	95.7

### 《成果と課題》

#### 【成果】

「思考・判断・表現」「技能」「読む」の問題については、区の平均を上回る結果となった。

「書く」能力を試される問題については、自分の思いを文章で表現するために前向きに取り組もうとする姿勢が身についている。

#### 【課題】

前年度に引き続き「知識・理解」に関する問題については、区の平均に届かなかった。漢字の問題については、読みの問題よりも書きの問題の方が正答率が低い。

### 《今後の方針》

「書く力」といった自己表現力を要する課題に前向きに取り組めているため、その姿勢をさらに伸ばして効果的な表現ができる力へとつなげていく。

言語についての知識・理解を定着させるために、漢字や語句の学習を丁寧におこない、地道に取り組める習慣をつけさせたい。

《社会》						
問題	1-(1)	1-(2)	1-(3)	1-(4)	1-(5)	1-(6)
本校	61.1	15.1	73.8	84.9	50.8	97.6
区	58.4	13.4	74.0	82.7	52.1	93.9
問題	2-(1)	2-(2)	2-(3)	3-(1)	3-(2)	3-(3)
本校	64.3	3.2	33.3	74.6	60.3	46.8
区	62.4	19.4	35.9	71.2	49.2	49.2
問題	4-(1)	4-(2)	4-(3)	4-(4)		
本校	43.7	61.9	37.3	93.7		
区	46.1	63.4	33.0	91.5		
問題	5-(1)	5-(2)	5-(3)	5-(4)		
本校	32.5	81.7	61.9	42.9		
区	38.0	79.4	58.4	43.7		
問題	6-(1)	6-(2)	6-(3)	7-(1)	7-(2)	7-(3)
本校	73.0	70.6	42.1	54.0	46.8	44.0
区	71.8	64.5	42.5	54.9	42.9	45.6

### 《成果と課題》

#### 【成果】

- ①「B 読み解く力に関する内容」（複数の資料から読み取ったり、推測したりする問題。大問6・7に該当する問題）で区や都の平均を超えた。

#### 【課題】

- ①基礎的な知識の定着を問う問題への正答率が低い。  
 ②気候の特色を答える問題（大問2-(2)）の正答率が極めて低い。この結果から、気候と地形の特徴とのつながりの理解がより必要であることが分かる。

### 《今後の方針》

#### 〔課題①について〕

各単元の終了時に、基礎的な知識内容を振り返る場面を設定する。

#### 〔課題②について〕

気候帯の特色や雨温図の読み取り方を確認する機会を設定する。その際、熱帯地域に近くても標高が高い地域であれば、寒帯になることもあるなど、例外を伝えることで、気候と地形のつながりを理解させていく。

#### 〔全体を通して〕

基礎的な知識をきちんと身に付けさせる取り組みを実践しながらも、学び合いを中心に、複数の資料から読み取ったり、推測したりする課題に取り組み、応用問題に取り組むことができる力を身に付けさせていく。

《数学》						
問題	1-(1)	1-(2)	1-(3)	1-(4)		
本校	65.1	56.3	97.6	67.5		
区	58.7	54.6	96.2	71.1		
問題	2-(1)	2-(2)	2-(3)	2-(4)		
本校	48.4	78.6	61.9	54.0		
区	45.2	74.1	60.7	59.5		
問題	3-(1)	3-(2)	4-(1)	4-(2)①	4-(2)①	4-(3)
本校	79.4	74.6	28.6	67.5	17.5	10.3
区	74.5	73.0	22.3	66.5	14.9	7.6
問題	5-(1)	5-(2)	5-(3)			
本校	84.1	67.5	52.4			
区	77.1	38.5	52.2			
問題	6-(1)	6-(2)	6-(3)	6-(4)		
本校	35.7	38.1	28.6	90.5		
区	32.4	30.1	30.9	87.0		
問題	7-(1)	7-(2)	7-(3)			
本校	38.1	29.4	24.6			
区	52.4	26.8	27.2			
問題	8-(1)	8-(2)	8-(3)	8-(4)	8-(5)	
本校	30.2	50.0	13.5	62.7	81.7	
区	31.9	50.7	14.6	56.5	81.1	

### 《成果と課題》

各問題を「①関心・意欲・態度」「②思考・判断・表現」「③技能」「④知識・理解」「⑤取り出す力」「⑥読み取る力」「⑦解決する力」の7観点に分類し、成果と課題を見ると、

#### 【成果】

- ・①⑤⑥⑦特に①③⑦に関しては都平均も上回っており大きな成果である。

#### 【課題】

- ・②④の正答率が区平均より下回った。基本的な知識・理解を深め、それを応用する力を身に付けさせることが課題である。

### 《今後の方針》

- ・授業では少人数授業の利点を生かし、「聞き合い」「学び合い」の授業展開の質を高めて定着を図る。
- ・定期考査前の学力補充教室で底辺層の底上げを図る。
- ・東京ベーシックドリル等を利用し、2学期の評定が「2」以下の生徒の割合を18.9%から15%にする。

《理科》						
問題	1-(1)	1-(2)	1-(3)	1-(4)		
本校	87.3	81.7	87.3	88.1		
区	85.3	72.4	81.7	89.5		
問題	2-(1)	2-(2)	2-(3)	3-(1)	3-(2)	
本校	51.6	55.6	57.1	40.5	45.2	
区	55.6	50.3	52.7	40.1	44.7	
問題	4-(1)	4-(2)	5-(1)	5-(2)	5-(3)	
本校	71.4	69.0	23.0	67.5	10.3	
区	68.6	57.6	23.5	63.5	16.1	
問題	6-(1)①	6-(1)②	6-(2)	6-(3)		
本校	34.9	27.8	80.2	88.1		
区	35.7	59.6	65.8	85.8		
問題	7-(1)	7-(2)	7-(3)			
本校	48.4	28.6	53.2			
区	40.3	34.2	51.6			
問題	8-(1)	8-(2)	8-(3)	9-(1)	9-(2)	9-(3)
本校	65.9	39.7	46.0	85.7	14.3	54.0
区	73.4	42.1	52.4	80.7	17.9	49.4

### 《成果と課題》

#### 【成果】

- ・ A「教科の内容」は全体で都平均に対して▲0.2 と、基礎的な力はほぼ身につけていると思われる。

#### 【課題】

- ・ B「読み解く力に関する内容」は区の平均も下回り、力不足が明らかである。単に知識を身につけるだけではなく、その知識を活用する力を育てる必要がある。

### 《今後の方針》

- ・ 基礎基本の定着を第一にすることは変わらないが、実験においては結果だけではなく、実験の目的や方法を正しく理解させることも重視する。
- ・ 語句の確認だけでなく、文章題や資料を多く用いた問題演習を通して知識を活用する力を身に付けさせる。